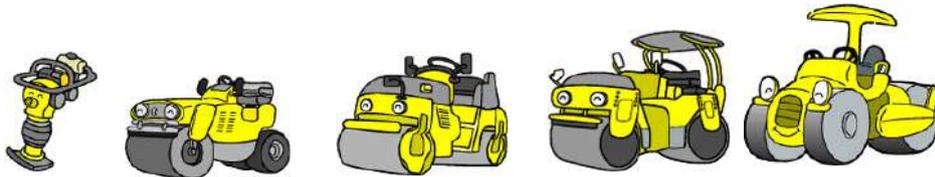


# SAKAI news リニューアル発行に際して

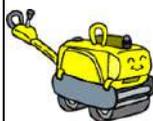


## 第78号

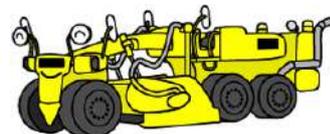
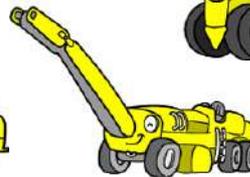
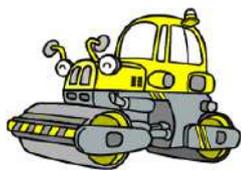
発行所 酒井重工業株式会社  
 住所 東京都港区芝大門 1-4-8  
 電話 03-3434-3401  
 FAX 03-3434-3419  
 発行人 加藤 孝



いつも「SAKAI news (サカイニュース)」をご愛読頂きありがとうございます。  
 今月号よりサカイニュースは、ホームページ上に掲載する方法へリニューアル致しました。また、最新のニュースや情報等もメールマガジン形式で提供していきます。



サカイニュースはこれまで通り年4回の発行を予定しておりますので、引き続きご愛読頂きますよう、宜しくお願い致します。



## 名古屋営業所 新たな事務所で出発！！

名古屋営業所は、昭和48年以来36年間にわたって、中部4県（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県）の営業拠点としておりました名古屋駅近くの事務所から今年7月より名古屋市東に位置する名東区に移転いたしました。

3月末の北陸営業所との統合に伴い、従来の担当地区に加えて北陸3県（石川県、富山県、福井県）も担当地区となり、ますます重責を担うこととなりますが今まで以上に明るく元気に業務に励んでいく所存ですのでこれからも宜しくお願い致します。

新事務所を少しご紹介させて頂きますと敷地面積385㎡、1Fは事務所・倉庫部分で182㎡、2Fは事務所（物置、会議室）103㎡の造りとなっております。

名神高速道路 名古屋インター近く、事務所の前にはきれいな植田川が流れ、とても閑静な所です。

お近くにお越しの際は是非ともお寄りください。  
 所員一同心からお待ちしております。

名古屋営業所長 嶽 清司

〒465-0094  
 愛知県名古屋市名東区亀の井三丁目204号  
 TEL 052-702-3141  
 FAX 052-702-3145  
 E-mail nagoya@sakainet.co.jp



名古屋営業所

# 2009年度補正予算、道路整備は8,167億円

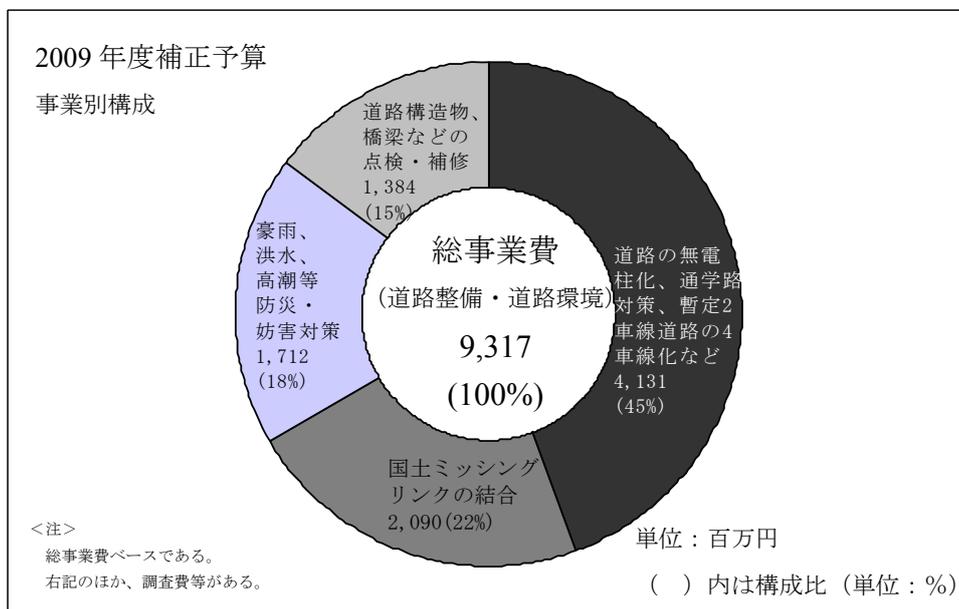
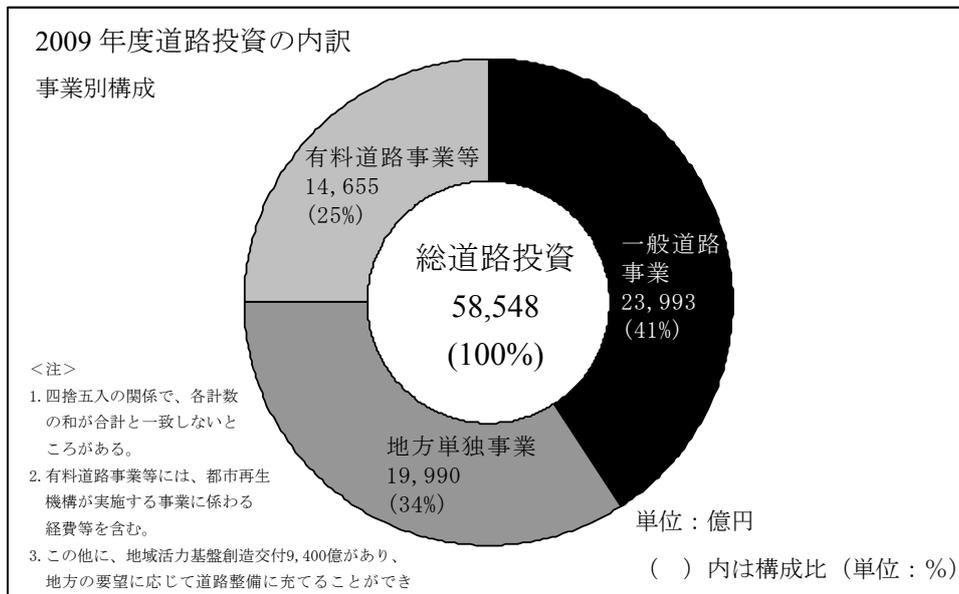
国土交通省は、2009年度本予算で決まった5兆8,548億の総道路投資に対し、補正予算として道路整備で約8,167億、道路環境整備で1,150億の配分を発表しました。

内容別では、

- 1、高規格幹線道路のネットワーク整備（国土ミッシングリンクの結合）で2,090億円
- 2、道路構造物、橋梁などの点検・補修で1,384億円
- 3、道路の無電柱化や通学路対策、暫定2車線道路の4車線化などで4,131億
- 4、豪雨、洪水、高潮等防災・妨害対策で1,712億

都道府県別では、交通安全、渋滞対策のための道路環境整備が大きい東京都は、約342億円、福岡県が178億円、兵庫県が149億円となり、北海道、群馬県、熊本県、鹿児島県も100億円を超える配分となりました。

(国土交通省道路局 道路 IR 予算 予算より <http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-yosan/ir-yosan.html> 参照 )



## サカイが活躍する現場 - 排水性舗装機能回復車 CJ500 -

排水性舗装機能回復車 CJ500 は、排水性舗装が共用後に土砂や塵埃等により空隙詰まりが発生し、これによって、本来の雨水排水（透水）機能が低下するため、これらの空隙詰まり物質を除去・回収し、雨水排水機能を回復させるために開発されました。下の図は、舗装内の空隙詰まり物質を回収・除去するための洗浄装置の構造をイメージ図で示したものです。装置前後方向からの高圧水洗浄と中央のキャビテーション洗浄、ならびに大風量ブロワ吸引と高真空吸引の相互作用によって、高い洗浄能力を発揮することができます。また、回収された汚泥水は、数種類の濾過装置を経て再び洗浄水として再利用しています（詳しくは弊社カタログをご参照下さい）。

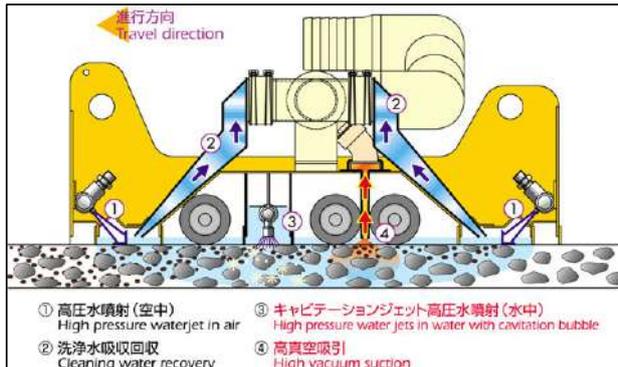


図 洗浄装置の断面

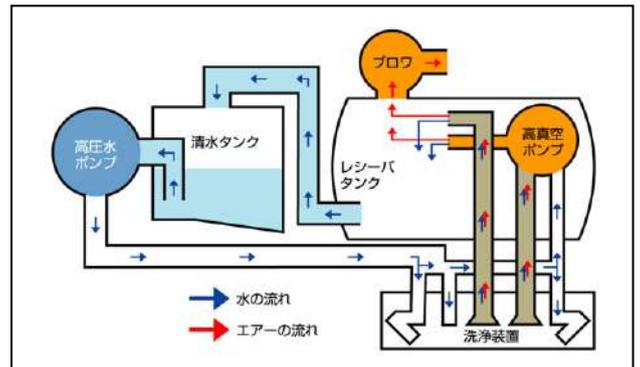


図 洗浄水のリサイクルシステム

最近では、この CJ500 は排水性舗装の洗浄だけでなく、透水性舗装の機能回復工事から工事用車両で汚れた路面の洗浄作業や路面散水等の一般作業まであらゆる洗浄工事で使用されています。今回は、その一例として、東京都が現在推進中の車道における透水性舗装の機能回復工事をご紹介します。今回の現場は、供用 4～7 年経過した舗装厚 20cm の車道透水性舗装の機能回復作業でした。これまで舗装厚 5cm 以上の洗浄経験がなく、初めての試みとなりました。洗浄の結果としては、洗浄前の透水量試験による舗装の空隙詰まりの状態は、殆どが不透水状態でしたが、洗浄後は新設並みの機能回復ができました。このように透水/排水機能を持つ舗装が高速道路だけでなく、今回の現場に見られる住宅道路のような一般道にも広く普及しており、今後も CJ500 の活躍の場が増えてゆきそうです。



写真 車道透水性舗装を洗浄する CJ500



写真 洗浄後の路面（上が洗浄後、下が洗浄前）

車道透水性舗装洗浄作業

都道小川山田無線 132 号線 花小金井小学校前～橋場交差点間

平成 21 年 5 月 14 日～21 日 洗浄面積：5,990 m<sup>2</sup>

## はたらく自動車博物館 ついに オープン

昨年(2008年)9月9日、待ち望んでいた「はたらく自動車博物館」が長野県伊那市にオープンしました。土田館長の38回目の誕生日がオープン記念日となりました。土田氏の長年の夢であった博物館は、地上1階、地下1階の蔵造り仕様(写真1)にて延床面積約130平方メートル、ご本人自ら建築したとのこと。「男の隠れ家」的な雰囲気が漂っていました。

土田氏(写真2)の案内で館内を探訪すると……。館内1階部分には、土田氏が30年にわたり収集された建設機械のミニチュアモデルが約2万点展示されていました。

中でもサカイのミニチュアモデル展示コーナーでは、昔懐かしいローラや非売品のランマ(縮尺1/50)から最新の切削機まで、約20点が所狭しと並んでいます。また、最も目を引いたのが、縮尺1/40の3軸ロードローラWH180(写真3)であり、世界的なプロモデラーとして知られる早川模型の早川弘一さんが「最後の作品」として土田氏に寄贈したもので、精密模型の中でも自慢中の自慢と熱く語って頂きました。何と本作品の製作時間は4,000時間とのこと。男のロマンを感じます。

さらに、地下1階には、世界各国の建設機械メーカーのカタログが、整理・保管されており、通常の版の他にも変更版までほぼ世界中の全建機メーカーのカタログが網羅されているそうです。

まさに「生涯コレクターの神殿」というべき空間の中で、時間が経つのも忘れてしまい、ただただ幸福な気分を味わうのでした。

「はたらく自動車博物館」へのご案内  
入館には予約が必要となります。  
お申込み、お問合せ先は、

はたらく自動車博物館  
TEL : 0265-78-0141



写真1 博物館入り口



写真2 土田館長とミニチュアモデルたち



写真3 3軸ロードローラ WH180 (1/40)

## ある町この道 シリーズ④～東京湾横断道路 409 号線～

もうすぐ子供たちが待ち望んだ夏休みが来ます。海へ、山へと計画を立てていることと思います。

高速道路やアクアライン料金が週末の ETC 割引で、乗用車が 1000 円になり房総観光がより増えた昨今ですが、さらに 8 月からは森田県知事の肝いりで、全日 ETC 搭載車全車両対象に特別割引が実施されるようです。

ちょっと注目を浴びているアクアラインですが、走行中のちょっと気になる光景を紹介致します。

### アクアラインを走行中のちょっと気になる光景とは！！

そうアクアラインの道路には、カモメをデザインした照明灯が並んでいるのです。ご存じでしたか？言われてみないと意外に気づかないものです。

早朝には、この照明灯にカモメがよく羽を休めています。施設全部の照明灯にカモメが 1 羽ずつ止まるといったい何羽になるのでしょうか？

もし、実現すれば「なにこれ珍百景」物ですが...

答は 340 羽です



海ほたるより木更津方面の橋梁部を望む風景



掘削に使用されたシールドマシンのオブジェ（直径 14.14m）



カモメをデザインした照明灯

### 東京湾横断道路（アクアライン）の概要

区 間	川崎市川崎区浮島町地先より木更津市中島地先までの 15.1km
トンネル	延長 9.5km シールド工法によるトンネル
橋 梁	延長 4.4km
人 工 島	面積 木更津人工島（海ほたる PA）6ha / 面積 川崎人工島（空気抜穴用）3ha
総事業費	1 兆 4,400 億円

編集者より、どうも私は道路を走っていると照明灯や電柱に目が行くようです。

珍しい照明灯や昔懐かしい木の電柱が有りましたらお知らせ下さい。